

## 第 6 回 古川西部地区総務部会 報告書

開催月日	令和3年 9 月 14 日(火) 午後7時00分～午後8時 05分
開催場所	志田地区公民館 ホール
出席者	<p>●古川西部地区総務部会員 13 名</p> <p>志田小学校:川股剛, 高橋健一, 石川喜洋<sup>欠席</sup></p> <p>西古川小学校:栗山隆, 福原智子, 宮内藍</p> <p>東大崎小学校:平栗秀勝, 伊藤陽子, 手代歩美</p> <p>高倉小学校:千田正美, 柏倉美穂, 千坂奈々</p> <p>古川西中学校:齋藤昭子, 佐藤正幸<sup>欠席</sup>, 横堀明</p> <p>●事務局(教育総務課学校教育環境整備推進室) 5名</p> <p>教育部参事:宮野学 課長補佐:久本裕 係長:鈴木健</p> <p>主査:佐藤章 主事:平山泰揮<sup>欠席</sup> 学校教育専門指導員:玉水透</p>
概要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 確認事項</p> <p><u>第5回総務部会の決定事項等について</u></p> <p>⇒事務局より<sup>資料1</sup>により説明。</p> <p><b>【説明概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の会議内容が制服・運動着・通学カバンの協議における分岐点ともいえる重要な部分であったことから、資料をもとに決定内容の確認を行った。</li> <li>・併せて、制服のジェンダーレス化について、前回の協議状況を踏まえ、事務局において、より詳細な説明が必要と感じた点について補足として説明を行った。</li> </ul> <p><b>【意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長より、協議の進捗状況を「お知らせ」として文書で保護者あてに配布した経過も踏まえ、周りの反応や反響、もしくは共有したい情報等がないか部会員へ問いかけ。</li> <li>・反響等は特になかったとのこと。</li> </ul> <p>4 協議事項</p> <p><u>(1)制服, 運動着等の取扱方針について</u></p> <p>⇒前回から継続協議となっていた部分(以下のとおり)の協議のため、事務局からの説明はなし。</p>

- 制服の着用義務(私服も可とするか), 着用開始学年
- 運動着の着用義務(市販品も可とするか)
- 通学カバンの使用義務(市販品も可とするか), 使用開始学年

【結 論】

以下を総務部会の結論として, 準備委員会へ上げる。

《制服について》

- ①着用を義務化する(私服等は認めない)。
- ②着用開始学年は7年生からとする。

《指定運動着について》

- ①着用を義務化する(市販品は認めない)。

《指定通学カバンについて》

- ①使用を義務化する(市販品は認めない)。
- ②使用開始学年は7年生とする。

【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局

◇齋藤部会長(西中)

○前回からの継続協議の部分となる。まず, 制服は必ず着用しなければならないとするか私服等も認めるか, この点について総務部会としての考えをまとめていきたいと思うのでご意見をお願いする。

◇高橋部会員(志田小) ※代表して

○アンケートの結果でも大部分の方が制服は必要としている。私服等も認めるとなると, どこまでいいのかなどのお話になるので, 制服で統一するという事によいと思う。

◇平栗部会員(東大崎小) ※代表して

○志田小さんと同様の意見。

◇千田部会員(高倉小) ※代表して

○高倉も制服着用義務化でよいという考えとなった。ただし, 今年の6年生の取扱を考えなければならないと思う。

◇宮内部会員(西古川小) ※代表して

○制服着用義務化でよいと思う。アンケートの結果でも, 制服を必要とする理由の部分で「服装に悩まない」という意見も多くみら

れることから、私服は必要ないのではないかなと思う。

◇横堀部会員(西中) ※代表して

○みなさんと同様の意見。新しい制服を選定するという結論が出ているので制服着用義務化でよいと思う。私服については、開校後、必要に応じ徐々に変えていけばよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○以上の意見を踏まえ、総務部会としては制服の着用を義務化することとし、私服については開校後、必要に応じ検討のうえ対応していくということを結論とし、準備委員会に上げることとする。

○制服については結論が出たが、運動着、通学カバンについても同様の協議が必要となる。制服に準じた取扱いとすることとしてはどうか。個別に同様の協議をした方がよいか。

○(制服と同様の取扱いとすることで部会員了解)

○次に制服の着用開始学年と通学カバンの使用開始学年について、協議を行う。1年生から9年生で何年生からにするかということになる。ご意見をお願いします。

◇平栗部会員(東大崎小)

○制服について、アンケートでは7年生からという意見が多くなっている。

◇齋藤部会長(西中)

○アンケート結果を踏まえ、制服の着用開始学年については7年生とすることで皆さんよろしいか。

○(部会員了解)

○次に通学カバンの使用開始学年についてだが、1年生から6年生はランドセルが想定される。通学カバンについては制服と同様に7年生からということで皆さんどうか。

○(部会員了解)

○それでは以上で協議事項(1)については協議を終了する。

(2)制服, 運動着等の選定方法等について(案)

⇒事務局より資料2, 資料3により説明。

【説明概要】

・資料2では、選定に係る部分として、選定方法、決定までの流れ、提案依頼業者、提案要件等についての案を説明。

- ・業者へ依頼する際には、「プロポーザル実施要領」として細部も含めてまとめることが必要。事務局において会議の決定内容に基づいて作成することで説明し、当該要領については事務局にお任せいただくことで了解をいただいた。
- ・資料3では、選定に係る日程の部分を案として説明。想定していなかった部分として、西部地区小学校の修学旅行の日程が変更により11月になったこと、衆議院議員選挙の日程が読めないこと、を説明し、口頭にて、資料記載の日程案の変更を説明した。

## 【結 論】

### 《制服, 運動着, 通学カバンの選定方法について》

- ①制服については、ブレザータイプ1デザイン, スーツタイプ1デザインとして計2デザインの提案を各社に求める。
- ②通学カバンについては、1次選定におけるプレゼンテーションを省略し、制服及び運動着のプレゼンテーション実施日時に併せて見本品を展示し、1次選定を行う。
- ③上記以外の部分は事務局案のとおりとする。
- ④プロポーザル実施要領の内容については、会議結果に基づいて作成することとし、内容については事務局に一任する。

### 《プレゼンテーション等の日程について》

- ①制服のプレゼンテーションは候補日を次のとおりとし、決定は事務局に一任する。  
令和3年11月11日(木) または 令和3年11月10日(水)
- ②運動着のプレゼンテーションは候補日を次のとおりとし、決定は事務局に一任する。  
令和3年11月18日(木) または 令和3年11月17日(水)
- ③プレゼンテーションの開始時間は、所要時間を勘案し、午後6時30分からの設定とする。
- ④意見集約(投票)の日程は、事務局案のとおりとし、詳細については事務局と各校で調整する。

【主な質疑等】 ○:部会員 ⇒:事務局

#### ◇齋藤部会長(西中)

○それでは選定方法にいて協議を行う。本日の協議事項のメインになるかと思う。

制服から見ていくと、1社あたり2デザインとして、3社で6デザイン。この6点から選ぶということだが、まず、この提案数でよろしいか。

◇栗山部会員(西古川小)

○制服に限ったことではないが、制服でいえば1次選定で選ぶ3点は3社からそれぞれ1点を選ぶというような制限はあるのか。

⇒そのような制限は考えていない。純粹によいと思うもの(提案品)を選んでいただくのが最良と考えている。

◇齋藤部会長(西中)

○それでは提案数について、制服6点(3社)、運動着8点(4社)、通学カバン6点(2社)ということではよろしいか。

併せて1次選定品の数について、制服6点⇒3点、運動着8点⇒3点、通学カバン6点⇒3点ということではよろしいか。

○(部会員了解)

◇齋藤部会長(西中)

○次に意見集約(投票)の対象者について、案では保護者が小1～中1、児童生徒が小5～中1、教員という内容。中2、中3は含めないということだが、これでよろしいか。

○(部会員了解)

○次に重要なところで、デザインのタイプをどうするかというところ。選択肢としては以下が考えられる。

・ブレザー限定(6点)

・スーツ限定(6点)

・各社ブレザー1点・スーツ1点(ブレザー3点、スーツ3点)

・ブレザーまたはスーツとし判断は各社に委ねる

◇川股部会員(志田小) ※代表して

○着回しのバリエーションを考えると、全てブレザータイプの提案でよいと思う。

◇伊藤部会員(東大崎小) ※代表して

○ブレザータイプがよいと思うが、スーツタイプも見てみたいというのが正直なところ。ただ、種類を増やすと選ぶのに時間がかかると思うので、全てブレザータイプの提案がよいと思う。

◇横堀部会員(西中) ※代表して

○各社ブレザー1点、スーツ1点とするのがよいと思う。全て同じタイプだと選ぶのが難しいと思う。

◇千坂部会員(高倉小) ※代表して

○ブレザーとスーツ両方見た方が、選びやすいので、それぞれ1点ずつ提案いただくのがよいと思う。

◇福原部会員(西古川小)

○ブレザーとスーツ両方見てみたいという思いがあるので、それぞれ1点ずつの提案がよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○多数決にするのはまだ早いと思うのでここで議論したいと思う。皆さんからご意見をいただきたい。

◇高橋部会員(志田小)

○選択肢を増やすということで考えれば両方あってよいと思う。

◇平栗部会員(東大崎小)

○スーツタイプを採用している学校がどのくらいあるのかが気になる。スーツタイプの需要が少なければ、当然業者もブレザーに力をいれていると思う。そういった中で、あえてスーツを提案してもらうといった部分が気になる。

◇齋藤部会長(西中)

○メーカーと情報交換している事務局から何か情報あればお願いしたい。

⇒メーカーの話としては、圧倒的にブレザーが多いということだった。

◇齋藤部会長(西中)

○先程の東大崎さんの意見は採用実績の少ないスーツを3点も用意してもらうのはどうかという意見だったと思う。

◇平栗部会員(東大崎小)

○自信をもっておすすめできるものを2点提案いただくという方が業者も提案しやすいと考える。

◇齋藤部会長(西中)

○今、ブレザーにするかスーツにするかの判断は業者に委ねて、とにかくおすすめのを2点提案いただくのがよいのではとの意見があった。皆さんどうか。どんどん意見を出していただきたい。

◇栗山部会員(西古川小)

- 一般的にどちらが多いかはこの際考慮しなくてもよいと思う。スーツを採用している学校ももちろんあるので、見た目スーツがよいと思う方もいると思う。ジェンダーレスにおける性差を感じさせないデザインという意味でも差は出にくいと思う。そうすると、スーツ、ブレザー各1点がよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

- それでは、最後は学校関係なく、フリーで挙手していただいて、多数決で決めたいと思う。そのために、選択肢をこの場で設定させていただく。

A:ブレザー1点, スーツ1点

B:ブレザー2点

C:ブレザー, スーツの判断は業者に委ねての押しの2点

↓

【結果】 会議出席者数 13 名

A:8名

B:0名

C:4名

※1名挙手なし

- いろいろご意見はあると思うが、各社にブレザー1点, スーツ1点でお願いすることで決定とする。

- 次に品目については案のとおりでよろしいか。

- (部会員了解)

- 次に運動着についてだが、数については案のとおりとして確認している。ここで大事なポイントはカラーだと思う。事務局案ではアンケート結果を考慮してもらい、最終的には業者の判断で提案してもらったことだった。皆で協議しカラーを決めてお願いするか。ご意見をお願いします。

◇川股部会員(志田小)

- 事務局案でよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

- 運動着については、重要なポイントはこの部分くらいと思う。運動着については以上でよろしいか。

- (部会員了解)

◇千田部会員(高倉小)

○運動着についてだが、1年生から9年生まで同じデザインということではよいのか。例えば1年生から6年生まではこの色、7年生からはこの色というように色を変えるということを考えなくてもよいのか。

◇齋藤部会長(西中)

○色については、見本品をみてから話し合う必要があるかもしれない。事務局、同じデザインで色を変えることはできそうか。

⇒対応可能なカラーバリエーションは提示していただくようにするが、今の話は学年で色を変えるかどうかといったルールの部分であり、この場ですぐに結論を出すというのは難しいと考える。結論としては、1社に決まった後からでも調整ということで相談は可能と考える。

○場合によっては1次選定の段階で、2色選ぶということも可能か。

⇒デザインによっては差し色の部分を変えられる等あると思うので、全く別物にするということではなければ対応いただける可能性は高いと思う。

○1次選定の際、皆でこの点を考えながら見るということにしたい。襟の部分、ファスナー等も変更可能部分として提案があるかもしれない。物がなくて話もできないので、実際に見本品を見る際にはそういった視点を持ちながら、見て皆で考えていくということにしたい。

○それでは運動着については以上とする。

○(部会員了解)

○次はカバンについてだが、特に議論が必要などころはないように感じる。皆さんどうか。

○(部会員了解)

○それでは資料3の「プレゼンテーション等の日程案」に進みたいと思う。事務局より説明をお願いします。

⇒主に1次選定の日程と意見集約(投票)の日程案について説明。特に、当初想定していなかった事情として、小学校の修学旅行の日程変更、衆議院議員選挙の候補日との兼ね合いがあり、当初案の(金)・(土)・(日)は設定ができないため(水)(木)で協議をお願いした。

◇齋藤部会長(西中)

○今の説明から案①で日程を(木)または(水)に前倒しということになると思うが、制服、運動着、通学カバンで3日やるかという部分で、通学カバンで1日必要かと思う部分もある。カバンについて軽んじるわけではないが、プレゼンまで必要かどうか皆さんからご意見いただきたい。

⇒プレゼンを省略し、見本品を借りて部会の中で決めるということは可能と考える。

○プレゼンは3回ということで皆さんよろしいか。

◇高橋部会員(志田小)

○回数は少ない方がありがたい。制服と運動着のプレゼンの時にカバンの見本品を並べておいて決めるというのはどうか。

◇齋藤部会長(西中)

○今の意見、皆さんどうか。

◇横堀部会員(西中)

○カバンは制服に合わせてみた方がいいと思うので、制服のプレゼンの時から見本品を並べておくのがよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○制服、運動着のプレゼン2回の中で、カバンは常に置いてある形にして、制服・運動着に合わせてみて決めるということによいか。

⇒そのようにできるように手配を進めたいと思う。

○スタートの時間はプレゼンの所要時間の都合上、通常の会議より早めて、午後6時30分から設定させていただきたいという事務局の説明があった。総務部会の重要な仕事。皆さんにご協力いただきたいと思うがよろしいか。

◇栗山部会員(西古川小)

○制服でいえば、所要時間130分を予定しているが、必ず前後に開会や閉会などが入ると思うので、前倒しできるのであれば可能な限りできるだけ早く始めた方がよいと思う。

◇齋藤部会長(西中)

○事務局より早めにお知らせいただけると思うので、午後6時30分からということで皆さんにご協力をお願いする。

○意見集約(投票)については、各学校に選ばれたものが展示されるとういことなので、ここは学校と事務局にお任せいただきたいと思う。

○協議事項はここまでどうことで事務局よろしいか。

⇒(水)か(木)という部分は事務局にお任せいただいてよろしいか。

○それをお願いする。なお、11月になるのは見本品の作成に要するためということなので皆さんご理解をお願いする。

○ここまで確認をしてきたが、この内容に基づいて業者はお金をかけて準備をしてくるということになるので、これだけはという部分があればこの場でご意見としていただきたい。

○(部会員意見なし)

○それでは本日の会議は以上で終了とさせていただきます。

5 その他  
なし

6 閉会